

グループホーム夢

名 称	正式名称	グループホーム夢
	通 称	グループホーム夢
事業主体		社会福祉法人 武蔵野療園

入居申し込み 問い合わせ	担 当	山 田
	電 話	5942-8811 ホームタウン友愛
	時 間	9:00 - 17:00

待機について	女性は法人内の「グループホームゆうあい」（江古田2）にも登録可 待機者には半年毎に継続希望の確認と、介護相談や介護教室を案内
--------	--

見学について	個人の生活の場ですので、入居の可能性のある方のみ限定
--------	----------------------------

住 所	〒165-0026 中野区新井 4-29-2		
電 話	5942-8810	FAX	5343-7878
交 通	西武新宿線 沼袋駅南口から 川沿いに徒歩5分 JR 中野駅から京王バス 練馬行き 北野神社下車 徒歩7分		

開 設	平成22年11月1日
-----	------------

定員・室数	第1ユニット	9 室	9 名	合 計 (18 室 18 人)
	第2ユニット	9 室	9 名	
	第3ユニット	室	名	
居室面積	11.60 m ² (7.0 畳) 18 室 ※平均			
	m ² (畳) 室			
	m ² (畳) 室			

主な設備	各室に洗面台、ケアコール、個別エアコン 床暖房 一部室小収納 各ユニットにメインとサブの二つのリビング (防災設備については右ページ)
------	---

料 金 (一ヶ月・円)	家 賃	60,100 円	共益費	15,300 円
	食材費 (月/30日)	33,000 円		円
	光熱水費	10,300 円		円
	日常生活費	8,000 円		円
	この他に介護保険の1割負担 及び金銭保管・管理料 1,000円 寝具使用料 1,050円 ベット使用料 1,000円 他			
入居金 ・敷金	入居金	(なし) 円		
	敷 金	(なし) 円		
モデル	要介護 2	約156,000円 (介護保険適用・一ヶ月)		

共通事項以外 の入居時条件	原則65歳以上 認知症が軽～中度 (アルツハイマー型優先) 日常生活の動作がある程度自立 (移動は一人で) 家事が楽しめる 医療ニーズが高くない		
生活保護受給者	生活保護受給者を対象とした料金表	有	無
	平成24年度以降の入居者実績	有	無

グループホーム 夢 運営の目標

Q 何が一番自慢ですか

- A
- ・各ユニットにサブリビングを備えるなどゆったりした作りの建物と、併設のショートステイ事業や本体施設（特養ホーム）からの支援（資材、専門職、緊急時）が得られることです。建物内にキッチン付14畳の和室があり地域交流などのスペースとして活用しています。また、近隣住民の方や、保育園児の来訪なども含め様々なボランティアの支援が多いのも自慢です。
 - ・生活保護受給者も利用できる料金体系を実現しました。

Q 運営に当たってどのようなことを大事に考えていますか

- A
- ・入居者同士の秩序維持は必要ですが、集団生活、団体行動による規制をなくし、一人一人のお年寄りの体力と生活意欲とが長く維持されるよう、できるかぎり頭と体そして心を使う機会を作っていますが、スタッフはあくまでも黒子です。

Q 一生いられますか

- A
- ・病気や心身の機能低下が進んだ場合は他のサービスへの移行や入院などとなります。そのような場合に備えて、入居時に特別養護老人ホームへの申し込みを勧めております。心身機能の低下や病気の為、同じ法人内の特別養護老人ホームや病院へ移行した例もあります。

Q 病気になったらどうなるのですか

- A
- ・普段の通院はご家族でお願いします。ホームの往診医や在宅時からの往診医を利用することもできます。併設のショートステイ事業と兼任での看護師も配置しております。また、法人内の医療機関との連携も可能です。
 - ・入院が1ヶ月以上になる場合は契約終了となる場合があります。

Q 一日の生活はどのようなものですか。日中はどのように過ごすのですか

- A
- ・掃除や洗濯干しに始まり、近所のスーパーや商店に買い物に行き、スタッフの応援のもと三度の食事作り。散歩と体操、暇が出来ればみんなで歌を歌ったりお茶タイムも欠かしません。その他、ボランティアさんなどによる催しものや習字など毎週のようにあります。

Q 家族の面会や宿泊はできますか 時間制限はありますか

- A
- ・面会時間は決めていません。親や兄弟の家に来るのですから制限はありません。
 - ・ご本人の部屋に泊まることも自由です。

Q どのような行事がありますか。その費用はどうなりますか

- A
- ・ボランティアによる楽器の演奏や手品などのアトラクションを楽しんだり、哲学堂公園の花見、区民センターの新井祭、沼袋氷川神社のジャズフェスタに行ったり、日帰り旅行をしたりします。節分、ひな祭り、七夕、クリスマスなど季節の行事も楽しめます。
 - ・全体行事の費用は事業所負担です。外出行事などでの個人の希望による入場料や家族の食事代など自己負担です。

Q 防災設備などは十分ですか

- A
- ・火災が起これば自動的に消防署に通報が入ります。消防署の指導を受け定期的に防災訓練を行います。グループホーム用に新築した建物で、スプリンクラー、熱・煙感知器、屋内消火栓、消火器が設置され、ソーラーシステムやAEDも備えています。また本体施設（特養ホーム）にも、当事業所とは別に水や食料を備蓄しています。

Q 職員がストレスをためたりしていませんか

- A
- ・ストレスのない職業はないと思いますが、今の制度のもとではスタッフに必要以上の負担がかかるのは事実です。「ストレスを活かす」ことを考えて研修や全体ミーティングに臨み、そして、ご家族からの「安心です」の言葉に支えられます。目標は「お年寄りと一緒に、ご家族と一緒に」です。